

議事(1) 令和5年度取組実績及び令和6年度取組内容

《抜粋版》

No	共生ビジョン 掲載事業名	連携		令和5年度 (取組実績)	令和6年度 (取組内容)
		関川	栗島		
1	病院群輪番制病院運営支援事業 [詳細説明:P1]	○	○	・病院群輪番制病院運営事業補助金: 14,215千円 ・病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金:13,531千円 (電動油圧式手術台、内視鏡システム、全身麻酔器)	・病院群輪番制病院運営事業補助金による支援継続 ・病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金は、村上総合病院から施設整備の要望があった場合、緊急性及び必要性を精査し支援を継続
2	村上・岩船地域医療懇談会事業 [詳細説明:P1]	○	○	・村上・岩船地域医療懇談会 7/5開催 ・第18回「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」 8/19開催 (参加者270人) ・医師体験見学会(中学生):8/15(参加者14人) ・医療現場体験見学会(高校生):8/3村上総合病院(参加者18人)、 8/23県立坂町病院(参加者20人)	・総会及び医療フォーラムを通じ、地域医療に関する協議を継続実施 ・医師体験及び医療現場体験を継続実施
3	村上市急患診療所運営事業 [詳細説明:P2]	○		・急患診療所利用者:1,532人	・村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営
4	自殺予防対策推進事業 [詳細説明:P2]	○	○	・ゲートキーパー養成研修:一般市民2回(延べ21人)・市職員2回(延べ59人) ・SOSの出し方研修(教職員向け)R6.1月開催 ・各種研修会及び講演会開催:随時 ・くらしとこころの総合相談会:2回、相談6件 ・普及啓発(啓発カード等配布、広報) ・うつスクリーニング(特定健診受診者、新生児・2か月児訪問時、高齢者基本チェックリスト)	・一般市民、市村職員、教職員向け研修やくらしとこころの総合相談会等を開催し、自殺予防に関する普及啓発を実施 ・特定健診時や新生児、2か月児訪問時にうつスクリーニング、高齢者基本チェックリストを実施 ・第2次村上市自殺対策行動計画策定
5	子育て支援センター事業 [詳細説明:P2]	○	○	・利用者向けのお便り交換(情報共有) ・土曜広場利用者:延べ1,835人	・市村の支援センターの情報提供や親同士の交流、子育て相談等が安心してできる場の提供 ・「きらさら子育て支援センター」開所
6	介護認定審査会事業 [詳細説明:P3]	○	○	・介護認定審査会:164回開催・休会4回 ・審査件数:4,121件(村上市:3,757、関川村:335、栗島浦村:29)	・介護保険法に基づき、村上市、関川村、栗島浦村が共同で要介護(支援)認定審査業務を実施
7	障害者介護給付費等支給審査会 事業 [詳細説明:P3]	○	○	・審査会:12回開催 ・審査件数:145件(村上市:128、関川村:14、栗島浦村:3)	・障害者総合支援法に基づき、村上市、関川村、栗島浦村が共同で障害支援区分等の審査業務を実施
8	病児保育事業 [詳細説明:P3]	○		・登録者数:261人(村上市:253人、関川村:8人) ・利用実績:359人(村上市:313人、関川村:46人)	・回復期等の児童を受け入れ、保護者の支援を実施 ・広報誌の発行やホームページの掲載により、利用状況や感染症の流行状況、予防対策等の情報提供を実施
9	理科教育センター事業 [詳細説明:P4]	○	○	・教職員研修事業:464人 ・自然科学学習支援事業:751人	・職員の指導力向上のための研修事業や、保護者及び児童、生徒の理科振興を図るための学習支援及び振興事業を実施
10	ことばとこころの相談室事業 [詳細説明:P4]	○	○	・教育相談:延べ1,737件 ・巡回相談:(32箇所)延べ80回 相談者延べ142人 ・特別支援教育啓発・支援 要請研修:11回	・教育相談、巡回相談、特別支援教育の啓発・支援事業を充実させ教育的ニーズに応える。
11	図書館事業 [詳細説明:P5]	○	○	・移動図書館:利用者1,421人、貸出5,672冊 ・相互貸借:573冊 ・マイナンバーカードを活用した図書館のオンライン利用者登録の導入及び図書館アプリの開発	・図書館利用促進事業の推進 ・図書館ネットワークシステムの運用管理 ・移動図書館車による学校訪問の実施
12	視聴覚ライブラリー事業 [詳細説明:P5]	○	○	・教材、機材貸出:754本、43,539人 ・web会議等の機材整備 ・機材操作講習を継続実施 ・保有教材を活用した上映会の実施	・視聴覚機材等の購入整備や貸出及び機材操作講習会の実施 ・視聴覚教育に関する情報発信 ・保有教材を活用した上映会の実施
13	スポーツ少年団体育施設相互利用 事業 [詳細説明:P5]	○		・荒川地区の野球スポーツ少年団(関川村との合同チーム。H31結成):せきかわふれあいど〜むと荒川多目的グラウンドを相互利用	・スポーツ少年団が利用する体育施設の相互利用について継続実施

No	共生ビジョン 登載事業名	連携		令和5年度 (取組実績)	令和6年度 (取組内容)
		関 川	栗 島		
14	岩船米販売促進事業 【詳細説明:P6】	○		・岩船米の品質確保によるブランド力の強化 ・地域農業を担う人材確保と育成 ・村上地域農業振興サミットの開催	・岩船米の品質確保によるブランド力の強化 ・地域農業を担う人材確保と育成 ・村上地域農業振興サミットの開催
15	林産物等の物流低コスト化事業 【詳細説明:P6】	○		・開設工事地元説明会の開催(上山田集落) ・開設済沿線において、間伐等の森林施業の実施 ・林道岩船東部線開設事業検討委員会の開催	・開設工事地元説明会の開催 ・開設済沿線において、間伐等の森林施業を実施
16	広域観光ルート開発事業 【詳細説明:P6】	○	○	・観光協会など関係団体と連携し、各種商談会等に参加し誘客に努めた。	・関係団体と連携し、出展イベント等に参加し圏域への誘客に努める。
17	特産品販路拡大事業 【詳細説明:P7】	○	○	・物産展開催を関西方面にエリアを拡大し実施。 ・越後村上物産会に3市村で支援し、物産振興に努めた。	・引き続き圏域内の物産振興団体に対し、3市村で物産会開催時の運営支援や物産会に関する情報の提供などで協力し物産振興を図る。
18	グリーン・ツーリズム促進事業 【詳細説明:P7】	○	○	・PR動画の作成、プロモーション活動、モニターツアー(受入2件)等の実施	・旅行代理店等への営業及び関係者との連携推進 ・インストラクター研修会開催及び参加 ・法人間連携事業におけるPR動画作成
19	林業担い手育成支援事業 【詳細説明:P7】	○		・林業チャレンジ体験事業「いわふね林業塾」(参加9家族22人)	・林業体験事業や木工体験を実施
20	ごみ処理施設運営事業 【詳細説明:P8】	○		・焼却灰の資源化:726t ・資源回収:小型家電101t、雑誌・雑紙0.1t、びん2.13t	・焼却灰の資源化業務の実施 ・手選別分別によるリサイクル処理(促進)の実施 ・ごみ排出抑制に向けた普及啓発
21	斎場運営事業 【詳細説明:P8】	○		・利用実績(荒川火葬場):364件(村上市256件、関川村108件、管外34件)	・指定管理による荒川火葬場「普照園」の運営 ・火葬場整備計画庁内検討委員会の開催
22	広域消防事業 【詳細説明:P9】	○	○	・火災件数:23件(村上市18、関川村5) ・救急件数:3,386件(村上市3,049、関川村337) ・救助件数:38件(村上市:32、関川村6、栗島浦村0) ・救急救命士有資格者数:36人(実働数)	・火災や救助・救急等の活動の充実を図るため、計画的な人材育成や消防資機材の整備
23	防災士養成事業 【詳細説明:P9】	○	○	・防災士養成:27人(村上市26、関川村1、栗島浦村0)	・防災士養成講座の実施により、地域防災支援者としての防災士の養成
24	消費生活相談事業 【詳細説明:P10】	○	○	・消費生活相談受付の欠員により消費者ホットライン188の入電転送先を新潟県消費生活センターに変更(12月より相談員の募集開始) ・出前講座(関川村) 中止 ・注意喚起チラシによる啓発活動(年4回)	・令和6年度より村上市消費生活センターが市民課から福祉課に所管替え ・村上市消費生活センターにおいて関川村及び栗島浦村住民の相談受付を実施 ・注意喚起チラシ、出前講座等による啓発活動の実施
25	雇用創出支援事業 【詳細説明:P10】	○	○	・岩船郡村上市雇用対策協議会:会員111社 ・高校生向けの企業説明会の実施 ・大学生等向け地元企業紹介WEBサイトの周知 ・新入社員・中堅社員対象のセミナー等の実施	・若者の地元就職及び職場定着に関する取り組みやWEB等の活用によるUIターン者への情報提供、DXに対応できる人材の育成・確保に向けた意識の啓発
26	公共交通ネットワーク事業 【詳細説明:P11】	○	○	・圏内各自治体で乗り合いタクシーを運行 ・路線バス等の学割(村上市)、高校生等支援バス(関川村)、未就学児乗車料金無料(栗島浦村)の実施	・相互利用に関する周知の推進
27	関係人口創出・拡大事業 【詳細説明:P11】	○	○	・各市村で関係人口創出の取組を実施 【村上市】メルマガ配信、むらかみ学生応援便事業等 【関川村】1カ月インターン事業、国際ボランティアの受入、地域おこし協力隊等の活用 【栗島浦村】スマートフォンアプリ「しらせあい」で栗島汽船の乗船手続きが可能になる。	・各市村で関係人口創出の取り組み実施 ・圏域内において課題を共有し、検討する場をつくる。
28	戸籍情報システム共同利用事業 【詳細説明:P12】	○		・戸籍情報システムの共同利用を継続した。	・システムの共同利用を継続するとともに、システムの安定的な稼働に努める。 ・戸籍情報システムの標準化に伴い共同利用を終了する。(令和8年1月～)
29	職員研修事業 【詳細説明:P12】	○	○	・クレーム対応研修:69人(村上市57、関川村9、栗島浦村3) ・若手職員の新潟大学宍戸ゼミ参加による企画力向上研修:延べ24人(実人数:村上市4、関川村3人、栗島浦村2)	・年1回程度の職員研修を予定